



Parking Systems



Cranes



Conveyors

A Resource for Investors

IUK

株主・投資家のみなさまへ

第33期 中間事業報告書

平成16年4月1日～平成16年9月30日

石川島運搬機械株式会社

証券コード：6321

Top Message



代表取締役社長 小田原 敬二

株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。ここに第33期の中間事業報告書(平成16年4月1日から平成16年9月30日)をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、米国や中国を中心とする東アジア諸国の比較的安定した景気に支えられ、輸出産業を中心とした設備投資や個人消費の増加が見られると同時に、雇用面もやや改善するなどの状況が続きました。しかしながら、産油国の内政不安や需要の増加を起因とした急激な原油価格の高騰による国内企業への影響については、予断を許さない状況であると考えます。

こうした経済状況の中、当社を取り巻く経営環境は、中国の堅調な景

気動向の影響を受けた鋼材価格の高騰が、当社製品コストに影響を及ぼす一方、依然として製品価格のデフレ化も続き、企業収益に少なからず影響を与えることとなりました。また、国内における企業間競争も一段と厳しさを増してきており、海外調達を軸とした、なお一層のコストダウンの推進による競争力の強化が不可欠な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社は受注の拡大・確保に邁進いたしましたが、パーキングシステム部門においてやや

低調であったもののクレーン部門が比較的堅調に推移し、当中間期の受注高は、15,248百万円(前年同期比0.6%減)となりました。

一方、売上高は、全体的に順調に推移し、15,669百万円(前年同期比5.4%増)となりました。この結果、当中間期末の受注残高は、23,369百万円(前年同期比2.7%減)となりました。

損益面につきましては、販売価格のデフレ化に対応するための選別受注を継続的に徹底したことに加えて、中国を軸とした海外調達さらなる推進、建設費のコストダウンを推し進め採算性の向上に注力してまいりましたが、鋼材の高騰による製造コストの上昇を補えず、この結果、経常利益は322百万円(前年同期比27.1%減)、中間純利益では、115百万円(前年同期比18.0%減)となりました。

以上の結果、中間配当につきましては、当初公表しておりましたとおり、1株当たり3円とさせていただきますので、なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

当社は「信頼される技術で、お客

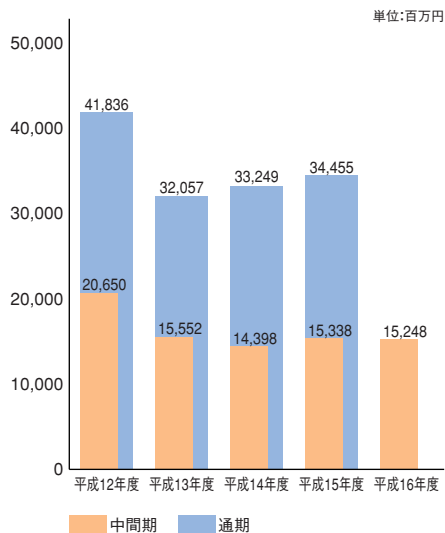
様に満足いただける製品・サービスを提供し、社会の発展に貢献する」という経営理念のもと、さらなる事業基盤の強化や受注の確保・拡大、中国市場への果敢な挑戦、コストダウンの推進と採算性の確保、新事業・新製品の創出と技術競争力の強化などを推進することにより、自主自立した競争力のある体質作りに全力を挙げて取り組んでまいります。また企業倫理・法令遵守といった企業の社会的責任に対して積極的に取り組むことにより、絶えず進化していくリーディングカンパニーとして邁進する決意であります。

なお、通期の業績につきましては、売上高35,000百万円(前期比2.3%増)、経常利益800百万円(前期比6.8%減)、当期純利益330百万円(前期比3.0%増)と見通しております。

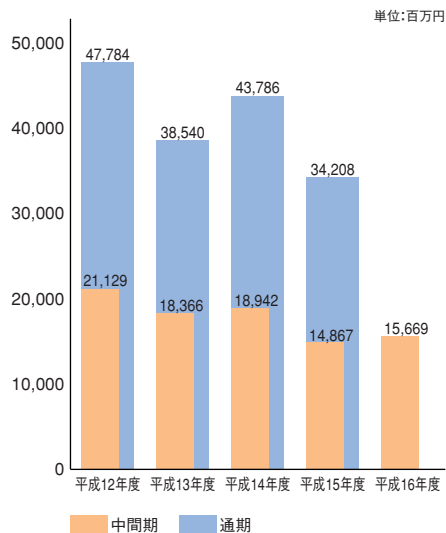
期末の配当につきましては、中間配当と同額の1株当たり3円の配当を予定しております。株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

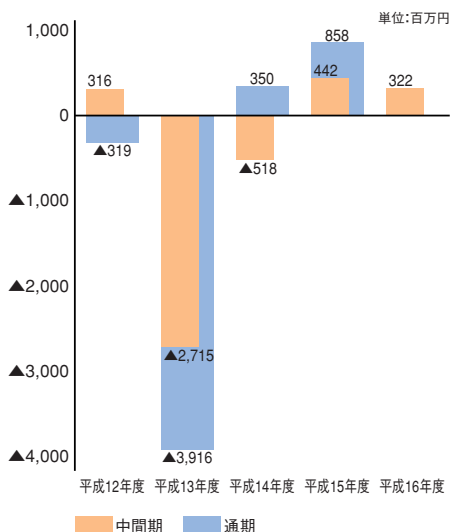
■ 受注高



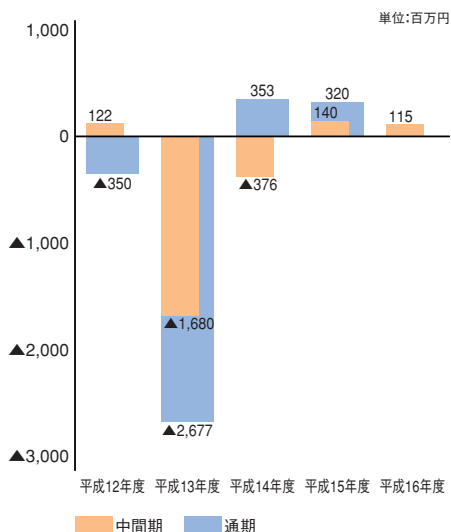
■ 売上高



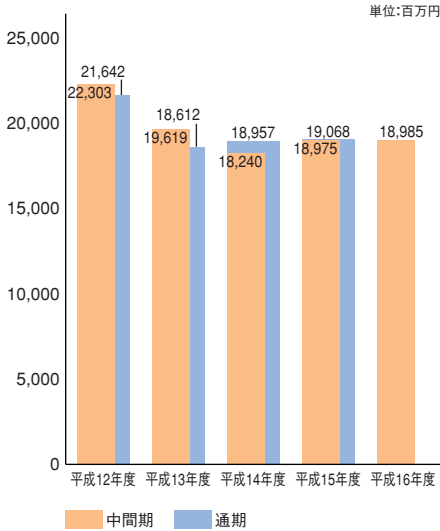
■ 経常利益



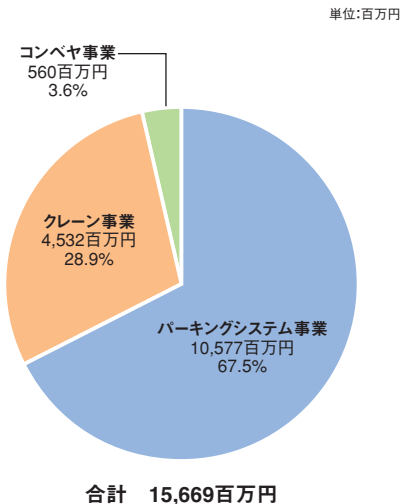
■ 当期(中間)純利益



株主資本



事業別売上高構成比 (平成16年9月期)



News Flash

パーキングテストタワー完成

本年8月、沼津工場にエレベータパーキングのテストタワーが完成しました。

現在は新型駆動装置の試験を行っていますが、試験終了後は各種の研究・開発や、サービスエンジニアの研修設備として使用する予定です。全高は31m、国道1号線からもよく見えるので、宣伝のために夜間はライトアップしています。



事業別の動向・概況

パーキングシステム事業

当社はわが国の機械式駐車装置のパイオニアとして、パーキングシステムの各種製品で高いシェアを有し、開発・設計から販売、製造、据付、メンテナンス、改修までを一貫して手掛けています。

主要製品

標準型駐車装置(タワーパーキング、エレベータパーキング、地下式パーキング)／二・多段式駐車装置／大規模地下駐車装置／自走式駐車装置

事業概況

受注高は、標準型駐車装置本体の案件の減少により、10,113百万円(前年同期比7.4%減)となりました。
売上高は、堅調に推移し、10,577百万円(前年同期比2.3%増)となりました。

クレーン事業

都市再開発の建築現場で活躍する大型ジブクレーンから、港湾荷役、工場作業向けなど、当社の各種クレーンはさまざまな産業ニーズに応えています。

主要製品

天井クレーン(天井クレーン、ごみ処理クレーン、自動クレーン、門型クレーン、ホイスト、ヨット昇降装置)／ジブクレーン(建築用、鉄塔用、埠頭用、一般用)／その他クレーン(自動倉庫用クレーン)

事業概況

受注高は、当社主力機種であるジブクレーンや天井クレーン、物流関連機器の受注が好調に推移したことにより、4,713百万円(前年同期比18.1%増)となりました。
売上高は、とりわけジブクレーンと物流関連機器の大幅な増加により、4,532百万円(前年同期比26.6%増)となりました。

コンベヤ事業

火力発電所の揚運炭コンベヤで圧倒的シェアを誇る当社は、土地の有効利用を図る垂直・急傾斜コンベヤや、「運ぶ」技術を応用した各種新製品を開発しています。

主要製品

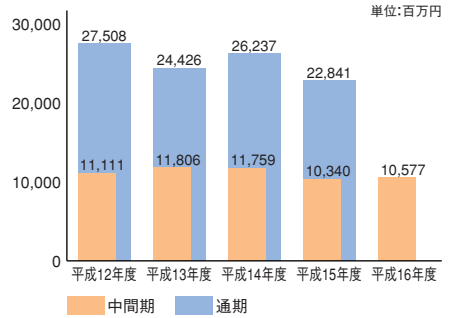
揚運炭コンベヤ(石炭火力発電所向け)／一般コンベヤ(ベルトコンベヤ、急傾斜コンベヤ)／乗用運搬設備(オートレーン、オートリフト、オートウェイ)

事業概況

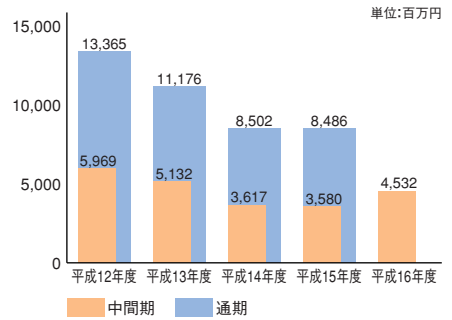
受注高は、421百万円(前年同期比0.7%減)となりました。
売上高は、石炭火力発電所向けの大規模揚運炭コンベヤ工事の売上が減少したことにより、560百万円(前年同期比40.8%減)となりました。



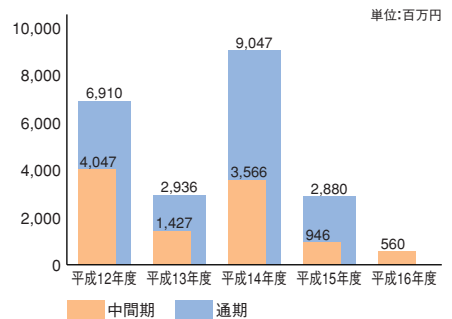
■ パーキングシステム事業売上高



■ クレーン事業売上高



■ コンベヤ事業売上高



財務諸表の概要

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間期 平成16年 9月30日	前年中間期 平成15年 9月30日	前期 平成16年 3月31日	科目	当中間期 平成16年 9月30日	前年中間期 平成15年 9月30日	前期 平成16年 3月31日
資産の部				負債の部			
流動資産	26,411	24,348	25,641	流動負債	12,917	11,745	11,909
現金および預金	1,161	965	1,127	支払手形	4,484	3,958	4,246
受取手形	953	1,018	499	買掛金	3,930	3,360	3,789
売掛金	8,208	7,519	11,497	短期借入金	1,730	1,830	1,730
有価証券	1,999	-	-	一年内返済予定長期借入金	-	500	-
半製品	0	0	0	未払金	450	374	490
原材料・貯蔵品	707	672	648	未払法人税等	126	22	45
半成工事	4,459	4,197	2,550	未払消費税等	572	117	265
繰延税金資産	677	789	835	前受金	94	265	59
短期貸付金	8,000	8,900	8,200	賞与引当金	847	826	828
その他	305	331	353	保証工事引当金	469	284	247
貸倒引当金	△ 62	△ 47	△ 72	その他	209	207	207
固定資産	12,846	13,034	12,622	固定負債	7,354	6,661	7,285
有形固定資産	6,946	7,006	6,964	長期借入金	600	-	600
建物	1,406	1,500	1,445	退職給付引当金	6,680	6,601	6,609
構築物	214	208	209	役員退職慰労引当金	48	34	49
機械および装置	524	528	494	その他	26	25	26
車両運搬具	4	2	4	負債合計	20,272	18,407	19,194
工具・器具および備品	192	160	192				
土地	4,600	4,600	4,600	資本の部			
建設仮勘定	2	6	18	資本金	2,647	2,647	2,647
無形固定資産	417	381	385	資本金	2,647	2,647	2,647
電話加入権	36	36	36	資本剰余金	1,396	1,396	1,396
施設利用権	1	1	1	資本準備金	1,396	1,396	1,396
技術使用权	103	73	65	利益剰余金	14,905	14,901	14,996
ソフトウェア	275	270	282	利益準備金	537	537	537
投資その他の資産	5,482	5,646	5,272	任意積立金	11,627	11,635	11,635
投資有価証券	218	212	202	中間(当期)未処分利益	2,741	2,729	2,823
関係会社株式	65	65	65	株式等評価差額金	37	30	30
長期前払費用	26	26	26	自己株式	△ 2	0	△ 1
繰延税金資産	2,352	2,623	2,255	資本合計	18,985	18,975	19,068
敷金・保証金	757	744	753	負債・資本合計	39,257	37,382	38,263
投資不動産	1,511	1,531	1,516				
その他	649	550	557				
貸倒引当金	△ 99	△ 108	△ 105				
資産合計	39,257	37,382	38,263				

損益計算書

(単位：百万円)

科目		当中間期	前年中間期	前期	
		平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで	平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで	平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで	
経常損益の部	営業損益の部	営業収益	15,669	14,867	34,208
		売上高	15,669	14,867	34,208
		営業費用	15,396	14,407	33,365
		売上原価	13,008	12,065	28,729
		販売費および一般管理費	2,387	2,342	4,635
	営業利益	273	460	843	
	営業外損益の部	営業外収益	109	85	191
		受取利息	13	7	16
		受取配当金	6	6	6
		その他	88	71	167
		営業外費用	59	103	175
		支払利息	8	8	17
		その他	51	95	158
	経常利益	322	442	858	
特別損益の部	特別利益	13	9	238	
	投資不動産売却益	—	—	238	
	その他	13	9	—	
	特別損失	63	64	185	
	退職給付会計基準変更時差異償却	60	60	120	
その他	3	3	64		
税引前中間(当期)純利益		272	387	911	
法人税、住民税および事業税		99	22	45	
法人税等調整額		57	224	545	
中間(当期)純利益		115	140	320	
前期繰越利益		2,626	2,588	2,588	
中間配当額		—	—	85	
中間(当期)未処分利益		2,741	2,729	2,823	

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当中間期	前年中間期	前期
	平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで	平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで	平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,424	4,939	4,365
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 392	△ 132	△ 4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 197	△ 141	△ 233
現金および現金同等物の中間期末(期末)残高	11,161	9,865	9,327

(注)記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (平成16年9月30日現在)

■ 会社が発行する株式の総数
99,684,000株

■ 発行済株式の総数
28,459,991株

■ 株主数
2,946名

■ 大株主

(単位:持株数=千株/比率=%)

株主名	持株数	議決権比率
石川島播磨重工業株式会社	19,058	67.50
石川島運搬機械従業員持株会	1,662	5.89
竹田和平	400	1.42
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン	281	1.00
岩崎電気株式会社	109	0.39
シーニューヨーク エスエイビーエヌシー エイエクスイ ローゼンバーク ジャパン スモール キャブ ファンド	98	0.35
ピクテ アンド シエ	97	0.34
株式会社みずほコーポレート銀行	66	0.23

■ 所有者別株式分布

● 金融機関

409千株 (1.44%)
13名

● 事業法人など

19,658千株 (69.07%)
147名

● 個人・その他

7,779千株 (27.33%)
2,762名

● 外国法人・個人

596千株 (2.10%)
14名

● 証券会社

18千株 (0.06%)
10名

■ 所有株数別株式分布

● 100万株以上
20,721千株 (72.81%)

● 1千株未満

31千株 (0.11%)

● 1千株以上1万株未満

4,830千株 (16.97%)

● 1万株以上10万株未満

2,088千株 (7.33%)

● 10万株以上100万株未満

791千株 (2.78%)

※株数は千株単位で四捨五入

会社概要

(平成16年9月30日現在)

- 商号 石川島運搬機械株式会社
- 本社 〒104-0044 東京都中央区明石町6番4号(ニチレイ明石町ビル)
TEL. 03-5550-5321 FAX. 03-5550-5364
- 設立 昭和48年4月2日
- 資本金 2,647,499,500円
- 従業員数 1,119名
- 事業内容 (1) 次に掲げる品目およびその部品の開発, 販売, 設計, 製造, 据付, 保守, 保全, 改造, 修理, 管理, 賃貸に関する事業
 - 駐車装置 ● 荷役運搬機械
 - 物流・流通プラントおよびその機械器具 ● 建設機械
 - 鉄構物 ● 電気機械器具
- (2) 一般土木建築設計施工および工事の請負事業
- (3) 前各号に掲げた事業のコンサルティング, エンジニアリング, その他技術・ノウハウに関する事業
- (4) 労働者派遣事業
- (5) 前各号に付帯関連する事業

主要な事業所

本社／北海道営業所／東北営業所／中部営業所／関西営業所／中四国営業所／九州営業所／沼津工場／安浦工場

直営サービスセンター

札幌第1／札幌第2／青森／秋田／盛岡／仙台／新潟／宇都宮／埼玉第1／埼玉第2／東京第1／東京第2／東京第3／東京第4／東京第5／東京第6／東京第7／東京第8／東京第9／八王子／千葉／横浜第1／横浜第2／横須賀／藤沢／静岡／熱海／名古屋第1／名古屋第2／岡崎／金沢／富山／福井／津／京都／大阪第1／大阪第2／大阪第3／大阪第4／大阪第5／枚方／西宮／神戸／奈良／広島第1／広島第2／呉／高松／高知／松山／北九州／福岡第1／福岡第2／大分／熊本／鹿児島／沖縄(全国57カ所)

海外事務所

上海連絡員事務所

関係会社

石川島運搬機械エンジニアリング株式会社
安磊科技工程股份有限公司
杭州西子石川島停車設備有限公司

役員

代表取締役社長	小田原 敬 二
取締役	島野 修 至
取締役	荻山 圀 守
取締役	丸山 正 和
取締役	平沼 朋 一
取締役	伊藤 誠 隆
取締役	神林 芳 之
取締役	印牧 博 司
取締役	金子 宏 二
取締役	小倉 弘 道
取締役	岡野 弘 道
取締役	岡野 茂 峰
取締役	田中 秋 雄
常勤監査役	内野 隆 夫
監査役	望月 幹 夫
監査役	岡山 弘 安
監査役	入江 知 安

株主メモ

- 決算期 毎年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 利益配当金支払株主確定日 毎年3月31日
- 中間配当金支払株主確定日 毎年9月30日
- 基準日 毎年3月31日
- 1単元の株式数 1,000株
- 公告掲載新聞 日本経済新聞
- 貸借対照表および損益計算書のホームページアドレス
<http://www.iuk.co.jp/kessan/index.htm>
- 名義書換代理人 中央三井信託銀行株式会社
〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号
- 同事務取扱所 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送物送付および電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話03-3323-7111(代表)
- 同取次所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

【お知らせ】

住所変更, 単元未満株式買取請求, 名義書換請求, 配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は, 名義書換代理人のフリーダイヤル, ホームページで24時間受付しております。

フリーダイヤル 0120-87-2031
ホームページアドレス http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html